

# 春の選抜高校野球大会 出場校決まる

## 西岡歯科通信

西岡歯科医院

〒760-0062  
香川県高松市塩上町  
3丁目14番17号

☎ 087-831-1987



### 出場32校が決まる 今年より新基準バットを導入

2月26日、第96回選抜高校野球大会（3月18日開幕・甲子園）に向けて選考委員会が大阪市の毎日新聞大阪本社で開催され、出場32校が選出されました。選出された各校は次の通り。（昨秋地区大会優勝校は青字、明治神宮大会優勝・優勝校は赤字、注目選手は紫字）

- （8年ぶり3回目）八戸学院光星高校 青森県
- （5年ぶり11回目）プロ注目の左腕**洗平比呂投手**に期待。父は竜也氏（同校OBで中日の元投手）
- ▼学法石川高校 福島県（33年ぶり4回目）

- 北海道（1校）  
▼北海道高校 北海道（3年ぶり14回目）
- 東北地区（3校）  
▼青森山田高校 青森県
- 関東・東京（6校）  
▼作新学院 栃木県（2年連続12回目）  
▼小川哲平投手は、どっしりとした体格から力強い直球を投げ込む「江川卓2世」。
- ▼関東第一高校 東京



- （8年ぶり7回目）**坂井透投手**は、昨秋の東京大会では5試合に登板し、防御率82をマークした。
- ▼山梨学院 山梨県（3年連続7回目の出場）
- ▼昨春の大会では山梨県に春夏を通じて初めて優勝旗を持ち帰った。今回、史上4校目の大会連覇が目標
- ▼高崎健大高崎高校 群馬県（2年連続7回目）
- ▼チーム打率が3割9分を超え、機動力野球が持ち味
- ▼常総学院 茨城県（3年ぶり11回目）
- ▼中央学院 千葉県（6年ぶり2回目）

- 東海地区（3校）  
▼豊川高校 愛知県（10年ぶり2回目）
- ▼モイセイフ・ニキータ選手（外野手）は、ロシア人の両親をもつ

- 北信越地区（3校）  
▼星稜 石川県（2年ぶり16回目）
- ▼敦賀気比高校 福井県（4年連続11回目）
- ▼日本航空石川高校 石川県（4年ぶり3回目）
- ▼地震に被災した石川県から2校が選出されました。是非とも頑張ってください

- 近畿地区（6校）  
▼大阪桐蔭高校 大阪（去年秋の近畿大会で史上初の3連覇を果たし、5年連続15回目）
- ▼両投手の徳丸快晴選手、平嶋桂知投手に森陽樹投手のほか右の長距離砲ラマル・ギービン・ラタナヤケ選手（内野手）など優秀な選手が複数入る

- 中国地区（2校）  
▼広陵高校 広島県（3年連続27回目）
- ▼去年秋の中国大会で史上初の3連覇を果たした
- ▼高尾響投手と石石太捕手の強力バッテリーで悲願の日本一を狙う。
- ▼創志学園 岡山県（7年ぶり4回目）

- 四国地区（2校）  
▼高知高校 高知県（3年連続21回目）
- ▼阿南光高校 徳島県（32年ぶり2回目）
- ▼昨秋の四国大会では思うような成績を残せなかった香川県代表校いずれも選出されず、補欠校には鳴門（徳島）、明徳義塾（高知）が選ばれた。

- 九州地区（4校）  
▼熊本国府高校 熊本県（創部18年目で春夏通じて甲子園初出場）
- ▼明豊高校 大分県（3年ぶり6回目）
- ▼神村学園 鹿児島県（9年ぶり6回目）
- ▼東海大福岡高校 福岡県（7年ぶり3回目）

- 「21世紀枠」  
▼別海高校 北海道（春夏通じて甲子園初出場）
- ▼田辺高校 和歌山県（今大会の出場校で最も期間が空いた76年ぶり3回目の出場）

### 高松商OB最新情報

○左藤内側半月板損傷でキャンプの参加を見送っていた**広島末包界大外野手（27）**が5日、キャンプ地の宮崎・日南入りした。痛恨の出遅れとなったが「深刻には考えていない。大外からまわる」と開幕スタメンを諦めない考えを示したよ。大外からまわる」と開幕スタメンを諦めない考えを示したよ。

○香川オリブパイナズが県内全小学校に野球ボールをプレゼントしました。



感謝状が送られました。あっぱれ！今年からガイナズに入団することになった**香川卓摩選手（高松商）**（FBI西日本）を応援しましょう。その香川選手を含め新入団選手お披露目会が2月23日（祝・金）13時より丸亀町ドームで行われます。

○日本学生野球協会は、全国の各大学野球連盟と高校野球連盟から推薦された2023年度の表彰選手73人を発表しました。その中に大阪公立大で主将を務めた**米波留選手**が近畿学生野球連盟を代表して選ばれました。おめでとうございます。来春からは社会人としての活躍を祈念します。

### 歯科の豆知識

#### 唾液からわかる口腔ケアの重要性

お口の潤き具合はご自身では家外わかりにくいものです。年齢や性別に関係なく、乾く＝口腔乾燥する＝唾液量が減少することによりいろいろな疾患に繋がります。唾液検査を定期的にして確認しましょう。

#### 唾液検査をしましょう

ご夫婦で来られる熱心な患者様の中に「ブラッシングは指導を受けた通りにしているけど、虫歯が出来る」とか、「歯周病が思うように落ち着かない」等のご意見を頂く場合があります。

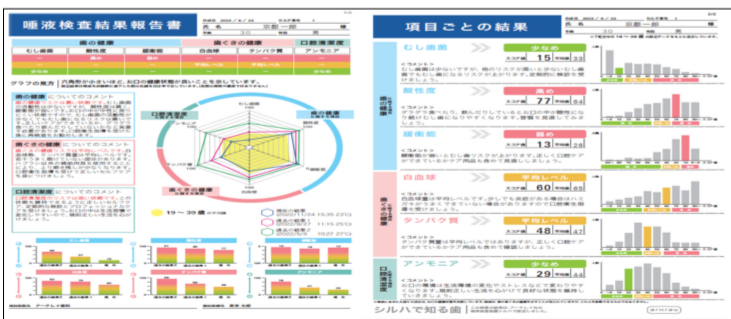


その原因はお口の中の環境がひとりひとり違うからです。昨今、唾液量は必ず計測し、かつ、口腔内環境を調べる検査機器を導入し

て検査を実施しており、測定結果から個々の状況に応じた指導を行います。

測定結果から分かる事は次の通りです。

- 口腔内の現状が分かる
- 口腔内が酸性化している場合はブラッシングをいくらしても虫歯や歯周病の進行がおさまりません。その酸性度の度合いと、唾液の重要な作用のひとつ、緩衝作用の良否判定が出来ます。
- 歯周病等の状態が分かる
- 口腔内に何らかの炎症が波及すると防御作用から白血球が産生されますが、その産生される程度で歯周病等の炎症の程度や有無を極める事が出来ます。
- 口臭の程度が分かる
- いろいろな原因が折り重なり口臭は発生します。その現状が把握できます。
- この検査は有料（一千元 税抜）ですが、おススメします。



検査の詳細は、<https://oralcare.arkray.co.jp/> をご参考ください。

### 浅野君情報

故障班としてスタートした浅野君ですが、腰の調子も癒えたため、個人の特訓メニューで練習していたようですが、15日の3軍キャンプ第3クールから全体練習に復帰するようです。

